9月は世界アルツハイマー月間です

認知症になっても安心して暮らしていける社会を目指して

高齢福祉課地域包括ケア推進係　☎(63)2175

認知症に関する相談窓口

高齢者支援センター

認知症についての困りごとや心配ごとなど、お気軽にご相談ください。

名　称		担当地区	電話番号
高齢者支援センター	東	鹿沼東部、北犬飼	(74)7801
	東部台	鹿沼北部、東部台	(74)7337
	北	菊沢、板荷	(62)9688
	中　央	鹿沼中央、東大芦、西大芦、加蘇	(64)7236
	南	北押原、南押原	(60)2000
	西	南摩、粟野、粕尾、永野、清洲	(85)1061
	鹿　沼	市内全域	(63)2175

認知症の人や家族が集える場

認知症カフェ

認知症の人やその家族、地域の人々などが気軽に集まり、お茶を飲みながらひと時を過ごせる場所です。

いちごの花	高齢者支援センター南(樅山町40-2) ☎(60)2000
オレンジ まいら	いぬかふぇ まいら(日吉町846) ☎(60)6055
アダージョ	上都賀総合病院内(下田町1-1033) ☎(64)2161

介護者の会

介護をしている人と介護を終えた人が集い、悩みごとや困りごと、気持ちなどを話し合っています。

と　き	原則毎月第４木曜日　午前10時～正午
ところ	市民情報センター１階　研修室

本人の不安を受け止めて寄り添っていくことが大切。認知症カフェや介護者の会などで、皆さんの経験談を聞き、つながりを持てたおかげで、本人の好きなことを一緒に楽しめています。本人の笑顔が励みです。

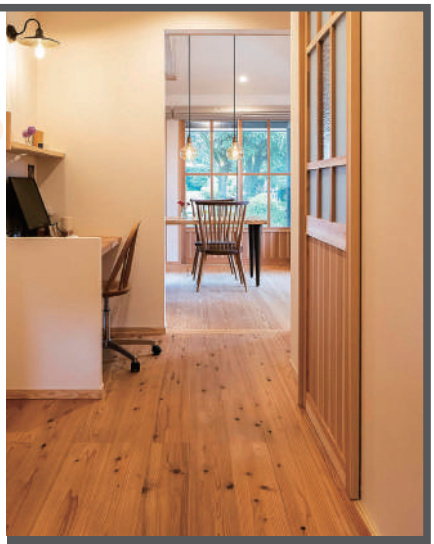
私もこうしたい、ああしたいという気持ちがいっぱいあります。やりたいこと、できることを取り上げないで。主人が隣にいてくれて幸せです。

◀いちごの花・介護者の会参加者の大橋さんご夫婦（みなみ町在住）

チルチンびと 書店にて９月発売 117 号に響屋の家が掲載されます

新築してから二十年三十年・・・子供が巣立ち、孫を連れて遊びにくる様になった頃「今でもいい家だなあ」と思えるような家は理想的ですね。地球の環境と家族の未来の為の住まいづくりをご提案をさせていただきます。

暑くない、寒くない、だけじゃない。
「快適をもとめる家づくり」



大窓の内側に木製のガラス戸を入れ雰囲気と断熱性をアップ。　無垢の床で底冷え無し。木の香りでリラックス。セルロース断熱は防音防虫・調湿性も発揮してくれます。漆喰の壁は空気を清浄します。自然素材の家は、メンテナンスコストが抑えられる家づくりです。

本物の木の家
響屋
〒320−0052　宇都宮市中戸祭町2899−25
有限会社　響屋　地産地消の家づくり/設計・施工

http://www.hibikiya.com
mail:tochigi@hibikiya.com　tel:028-621-7805

鹿沼の無垢の木と鹿沼土入り漆喰を使用した快適な家づくり
栃木県と鹿沼市から最大 120 万円の 補助が受け取れます
ビニルクロスから漆喰へのリフォーム等もご相談ください

財源確保のために広告を掲載しています。